

第 17 回天体スペクトル研究会のご案内

天体スペクトルに興味をお持ちの方、学校などで天体スペクトルを教えている方、天体スペクトルを研究している方々を中心とした研究会を開催いたします。分光法による調査・研究の結果、教育実践、普及活動等に関連する幅広い事項についての発表を歓迎致します。ふるってご参加ください。

実行委員会委員長 加藤賢一

- 日時： 2012年3月3日（土）午後1時～4日（日）午後1時
- 会場： 大阪市立科学館 530-0005 大阪市北区中之島4-2-1
(地図 <http://www.sci-museum.jp>)
- 参加費： 無料
- 交通： 詳しくは <http://www.sci-museum.jp> を参照願います
 - (1) 地下鉄 四つ橋線・肥後橋駅（3号出口）から西へ約500m
御堂筋線・淀屋橋駅（4号出口）から西へ約1000m
 - (2) JR 環状線福島駅、JR東西線新福島駅から南へ約900m
 - (3) 阪神電車 福島駅(3出口)から南へ約800m
 - (4) 京阪電車 中之島線・渡辺橋駅（2出口）から南西へ約400m
- 申し込み〆切：
 - 1) 研究発表：2012年2月17日（金）
 - 2) 参加：2012年2月25日（土）
- 申し込みフォーマット、送付先
 - 1) 氏名：
 - 2) 所属：
 - 3) 連絡用電子メール（申し込み時のアドレスと異なる場合）：
 - 4) 集録送付先住所： 〒
 - 5) 発表の有無、口頭・ポスターの別：
 - 6) 発表タイトル：
概要（200字まで）：

- 7) 発表上の注意事項（液晶プロジェクタ以外の機器など）：
- 8) 参加日程：3月3日のみ、3月4日のみ、両日
- 9) 懇親会（3月3日の夕方、¥3000円ほど）：参加する、しない
 - *）送付先：kato@kagaku-shinko.org

【諸注意】

■発表にあたって

- ・集録用原稿：当日ご持参下さい。A4版4ページ程度まで
- ・口頭発表が多い場合：ポスターに変更をお願いする場合があります

■参加にあたって

- ・宿泊先：斡旋は致しません。各自で確保願います。
なお、土曜日は周辺地域のホテルは予約がとりにくいのでご注意ください。
交通の便が良いので、郊外にとられてもよろしいかと思えます。

■問い合わせ先

- ・加藤 賢一：大阪市立科学館、kato@kagaku-shinko.org
電話：06-6444-5656

【参考資料】

■実行委員会構成

- 委員長 加藤賢一（大阪市立科学館）
- 委員 西村昌能（京都府立洛東高校）
- 同 井上和俊（元大阪府立箕面高校）
- 同 片平順一（中之島科研）
- 同 河北秀世（京都産業大学）
- 同 野上大作（京都大学）
- 同 本田敏志（京都大学）
- 同 松本 桂（大阪教育大学）
- 顧問 定金晃三（大阪教育大学）

■共催団体（順不同、予定含む）

- 大阪市立科学館（大阪府）
- 西はりま天文台（兵庫県）
- ぐんま天文台（群馬県）
- 美星天文台（岡山県）

■第16回天体スペクトル研究会（2011年）での発表例

詳しくは次をご覧ください：<http://www.kcat.zaq.ne.jp/aaagq805/16thpro.htm>

○スペクトル観測イベントについて

- 高2学習「光で見る宇宙・物質」
- 黒点の発生を捉えた (AFS の視線速度測定生徒実習)
- 天体のデジタルスペクトルアトラスに向けた色データベースの作成
- 安価な市販分光器を利用した小惑星スペクトルサーベイ計画
- 超新星および新星の追跡観測体制について
- 食変光星 β Lyr の低分散分光観測ならびに多色測光観測
- Be 星 EW Lac の V/R 変動期 (1975-1985) における円盤の振るまい
- 可視光高分散分光観測による彗星アンモニアのオルソ/パラ比サー
ベイ
- 輻射輸送の復活